



学ぼう!SDGs

～みんなで考える世界の目標～

第13回 目標11「住み続けられるまちづくりを」

11 住み続けられる
まちづくりを



目標11「住み続けられるまちづくりを」

～都市と人間の居住地を包摂的、安全、レジリエントかつ持続可能にする～

現在世界人口の半分の約35億人が都市で暮らし、2030年までに都市住民は50億人に達すると予測されています。都市への人口集中による住宅不足、設備の老朽化、大気汚染やごみの増加、格差の拡大、犯罪の増加など様々な問題が生じる可能性があります。その対策としてわたしたちにできることはどんなことでしょうか。

わたしたちができる身近な取り組み

■環境にやさしい暮らしを心がけよう!

多くの人々が同じ地域で生活するには、大気汚染や廃棄物の問題への対策を徹底する必要があります。その一例として、公共交通機関へのエコカーの導入、冷暖房などのエネルギー効率を高めたスマートホームやスマートビル、廃棄物の削減などがあります。その他に、日常生活の中でできることは何かを考えてみましょう。一人ひとりが少しでも環境にやさしい生活を心がけることで、持続可能な生活へとつながっていきます。

■災害時の対策を整えよう!

日本では自然災害が多く発生しますが、避難場所や避難経路、防災グッズなど災害時に必要なものはしっかり整っているでしょうか。多くの人々が生活している地域で災害が起きたとき、避難所に人が入りきらず行き場に困る人がいるかもしれません。家が密集した地域で災害による火災が発生したとき、次々と火が燃え移り家を失う人やけが人が多く出る可能性が高いのです。人が多いからこそ助け合えることがあります。災害が起きる前からしっかりと準備し、災害時お互いの身を守る行動をとりましょう。

JAようてい職員が考えるSDGs関連事業

JAようていの

「住み続けられるまちづくりを」

- ・生活、購買事業の推進
- ・交通安全対策の低速車マーク配布
- ・ブラックアウト発生時の燃料供給体制の整備
- ・非常用発電機の備え置き
- ・地域のライフラインの維持
- ・環境に配慮した農薬指導

今後取り組むべき

「住み続けられるまちづくりを」

- ・町内会活動の充実
- ・Aマートの移動販売

持続可能な開発目標・SDGsの目標11「住み続けられるまちづくりを」のターゲットや現状は?
(https://gooddo.jp/magazine/sdgs_2030/sustainable_cities_sdgs/)